

記者発表様式

所属（子ども家庭課）担当者（山本 千恵）内線（476）

タイトル
次世代の親づくり教育支援「中学校家庭科」GT 派遣事業（妊婦体験教室）
概要（発表内容を簡単に記入してください）
<p>中学校家庭科の「家族・家庭と地域」の学習において、専門知識を有する市職員をGT(ゲストティーチャー)として派遣する取組みを行っています。</p> <p>中学校家庭科の授業として教育ハンドブックに位置づける「妊婦体験教室」と「子育て支援の取り組み紹介」の2本立ての授業は、男女共にそれぞれの役割を考えたり、子育て支援サービスを活用したり等、将来の妊娠・出産・子育てについて具体的なイメージを膨らませて学ぶ機会を提供することで、子どもの権利を尊重した子育てを実践する素地を養うことを狙いとしています。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）
<p>★妊婦体験教室（子ども家庭課）</p> <p>妊婦体験教室は、家庭科教師からの相談をきっかけに、平成 19 年度より開始。その後、母子保健の取組みとして市内中学校へ働きかけを行い、協力校を広げながら継続して実施。</p> <p>【体験教室内容】</p> <p>〈母子保健担当の助産師・保健師による講話〉</p> <ul style="list-style-type: none">・おなかの赤ちゃんの成長と妊婦の体の変化について・出産の経過と母親・父親になる瞬間について <p>〈妊婦ジャケットを身につける妊婦体験〉</p> <ul style="list-style-type: none">・7kgの妊婦ジャケット（概ね妊娠8ヶ月）を身につけ、日常の動作を行い、妊婦の大変さを体験する（赤ちゃんの存在をイメージしてもらうため有精卵をジャケットに入れる）・10年後を想像し、今から男女ともに自分が出来ることを考える。 <p>実施日：令和4年1月12日(水) 宗像市立中央中学校（宗像市久原 244）</p> <p>※今年度実施は3校(城山中学校 11/16,17、日の里中学校 11/24 に実施済)</p> <p>（補足）</p> <p>★子育て支援の取組み（子ども育成課）</p> <p>内容：子ども育成課・子ども支援課の職員が、宗像市で実際に行われている様々な子育て支援事業の目的や内容を紹介し、どんな風に利用できるかグループワーク等交えて、子ども達に考えてもらう。</p> <p>実施日：未定(日時・実施校については、決定次第ご連絡いたします)</p> <p>※取材を希望される場合は、1月5日(水)17時までに下記担当課までご連絡ください。</p> <p>※当日は、中央中学校 事務室にて必ず受付をお済ませください。</p>
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）
妊婦体験教室：子ども家庭課 山本（0940-36-1365）
子育て支援の取組み：子ども育成課 賀来（0940-36-1214）